

FCねぎしが目指すコーチングスタイル

FCねぎしの目指すサッカーは常勝チームと云うよりは「楽しく仲良く元気のよいチーム」です。大人も子供も一緒になって汗をかく、子供も大人も楽しめる楽しく明るいクラブを目指しています。

楽しいだけで勝てないチームではほんとの楽しさは実感できないので、公式戦では「勝利」にこだわり、上位・優勝を目指していきましょう！！

FCねぎしの子供達に対する指導については、下記のことを意識しながら行動いただけるよう、心得をまとめました。

1. 基本的な考え

- ①主役は選手、コーチは練習メニューを考え、基本的なルールや技術をアドバイスすればよいと考えます。子供たちの考える力を引き出すことを第一に考え、大人の思い通りに動く子供にしようとは考えないようにしましょう。
- ②標準的な基礎技術をマスターして、卒業させてあげましょう。
- ③子供たちの笑顔を作るのがコーチの役目と考えます。子供たちの笑顔がクラブの活力となり、幸せな気持ちにしてくれます。コーチも保護者も楽しく子供達とサッカーを楽しみましょう。

2. 選手に対する姿勢

- ①基本的な技術を大切にあげましょう。
- ②出来ること、出来ないことを気づかせ、どうすればできるかを考えてプレーすることを習慣づけましょう。
- ③試合では勝ち負け両方で子供たちが学ぶことを大切にしましょう(できたことは自信につなげ、負けた時は改善につなげる)。
- ④子供たちを責めず、誉めましょう。
- ⑤フェアプレーを習慣づけましょう(他の選手を決して傷つけない)。
- ⑥子供たちをいつでも公平に見てあげましょう。
- ⑦いじめや意地悪があった時は厳しく言い聞かせましょう。
- ⑧礼儀正しい挨拶や片付けを習慣づけましょう。
- ⑨試合中や練習中にコーチが怒鳴ったりするのはやめましょう。

3. カテゴリー別指導ポイント

S L (～2年生) スポーツを楽しむ、好きになることを教える、基本動作の習得をしましょう

- ①礼儀正しい挨拶と集中して話を聞く(目で話を聞く)習慣をつけよう。
- ②サッカーを好きになってボールに興味を持てるように、遊びの中でボールマスターの反復練習をしよう。
- ③顔を上げてコントロールが出来る練習を心掛けよう。

L L (3, 4年) 技術の習得、バランス感覚、器用さの習得準備をしましょう

- ①周囲の状況を判断してチームでボールを「繋ぎ・運ぶ」、状況判断を養う「トリカゴ」などの反復練習をしよう。
- ②ファーストコントロールでプレーができるよう、視野、ファーストコントロールの確保などを意識した練習をしよう。
- ③ドリブル・フェイント・かわす動きの反復練習をしよう。

L (5, 6年) 高度な技術、個人技を重視しましょう

- ①プレッシャーの中でのプレー、個人技アップと展開力(局面の打開)のある反復練習をしよう。
- ②視野の確保から次の次を考えるプレーができるようにするための練習を心掛けよう。
- ③「心・技・体」のバランスの取れた成長をも見守っていきましょう。